

高良拓夫：リュウキュウヒキノカサの一品種ヤエリュウキュウヒキノカサ（新称）

Takuo Takara : A new form of *Ranunculus extorris* Hance var. *lutchuensis* (Nakai) Tamura

リュウキュウヒキノカサはヒキノカサの変種で根生葉が3全裂しない特徴を持ち、徳之島、沖永良部、沖縄島、伊江島（初島 1994）、瀬底島（未発表）に産する中琉球の固有変種である。

筆者は数年前、本種の生育地を観察していた所、花弁が八重になっている（基本変種は5枚）個体を見出した（Fig. 1）。20個の花を解剖した所花弁数は6~15枚で、10~12が最も多かった。また、がく片が花弁化した個体も見られた。この変異は数年間保っており固定されていると思われる。現在同地域で約30個体が基本品種に混じって生育している。

本変種に八重の品種は報告されていないので、新品種ヤエリュウキュウヒキノカサとして発表する。品種名は筆者と高校生の時より沖縄の植物を調べ、今回発見に関与した泉川寛圭氏に献名した。

本稿を見ていただいた初島住彦博士、タイプ標本の保管に便宜を与えていただいた横田昌嗣博士の両氏に深く感謝申しあげる。



Fig. 1. *Ranunculus extorris* Hance var. *lutchuensis* (Nakai) Tamura f. *izumikawae* from Okinawa Island, the Ryukyus. A : Natural habitat. Mar. 21, 2004. B : Flower, Photos by N. Nakamura.

***Ranunculus extorris* Hance var. *lutchuensis* (Nakai) Tamura f. *izumikawae* Ta. Takara f. nov.**
(Fig. 1)

Flores pleni.

Nom. Jap. Yae-riyukiyu-hikinokasa (nov.)

Hab. Motobu-cho Okinawa Island, the Ryukyus (T. Takara s. n., Mar. 21, 2004, Holotype in RYU, Herbarium of Department of Biology, University of the Ryukyus)

引用文献

初島住彦. 1994. 増補訂正 琉球植物目録. p.57. 沖縄生物学会, 沖縄.

(〒902-0065 那覇市壺屋 1-12-4 Tuboya 1-12-4, Naha Okinawa 902-0065, Japan)